

第2854号

「良心経営」を貫け

高井伸夫弁護士の

人事労務

散歩道



—24—

は着実に増え、3年以内に新卒採用の8割を外国人にするフアーストリティ

採用の約3割を外国人にする樂天は、その先陣を立てる代表格である。

(株)リクルート・柏木齊

たグローバルに対応でき、齡化による人口減少と相

安による経済沈滞が、グローバル化を停滞させる

きるか否かにかかるための優秀な人材を獲得

きるか否かにかかるための優秀な人材を獲得

たが、グローバル化という時代の流れはもはや決し

て押し止めることはでき

ない。政治、経済、文化を

はじめる面で世界と強く連動する時代なのである。

今後も世界の中で日本企業の存在感を保

持し高め得るかは、謙虚で他国の人々の幸福をも心から願える人材を育成

できるか、そして、そうし

かし、いまや少子高

いふことである。

「いんす」と述べている「いんす」ということである。

では、良心とは何か。

それは「真・善・美」夢

・道理・道徳」に基づく

経営をして、さらにこれ

らの頂点に「志」を掲げ

散歩道

これから採用(1)——国籍不問の時代へ

選ばれる企業めざし

グローバル路線に舵切る

た(08年11月3日号・高井伸夫弁護士の四時評論「人材グローバル化」)。3年

前、私のこの提言をまと

められた人事担当者は少なかつたろう。

しかし、いまや少子高

いふことである。

台湾をはじめ

アシア諸国を訪ねる機会が

多いが、どの国にも本當

る。グローバル時代であ

るからこそ、経営者は、

この点大いに自問自答し

すれば、トップが良心に

本コラムは、原則とし

て毎月1回掲載します。

たが、グローバル化による人口減少と相

安による経済沈滞が、グローバル化を停滞させる

きるか否かにかかるための優秀な人材を獲得

きるか否かにかかるための優秀な人材を獲得

たが、グローバル化という時代の流れはもはや決し

て押し止めることはでき

ない。政治、経済、文化を

はじめる面で世界と強く連動する時代なのである。

今後も世界の中で日本企業の存在感を保

持し高め得るかは、謙虚で他国の人々の幸福をも心から願える人材を育成

できるか、そして、そうし

かし、いまや少子高

いふことである。

本コラムは、原則とし

て毎月1回掲載します。